

モニタリングチェックシート（令和2年度）

<評価>

施設名	練馬文化センターおよび大泉学園ホール
指定管理者名	公益財団法人 練馬区文化振興協会
評価者	文化・生涯学習課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護に関する規程等、区の条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じている。 労働環境に関する法令を遵守している。 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた施設管理を行っている。 経理等は規程に基づき適切な処理および管理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 練馬文化センター等利用者懇談会の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による区からの指示等について、適切に対応したか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 他のホールの公演を視察し、舞台の消毒、一方通行の館内誘導等の新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）対策を施設運営に取り入れた。 コロナの影響により、ホール稼働率は文化センター33.8%、大泉学園ホール48.6%（前年度73.9%、88.1%）となったが、コロナ感染防止に努め利用者の安全確保に取り組んだ。 利用者アンケートの満足度は文化センター87.7%、大泉学園ホール93.7%と良好である。 4～5月の緊急事態宣言に伴う業務停止時には、休館に際しての利用者への対応、雇用や賃金収入の維持などに適切に対応した。再開後は、業界ガイドラインに基づきコロナ拡大防止に取り組み、7月に主催公演を再開する等、サービスの回復、維持を行った。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に保守点検を行い、備品も台帳により適切に管理している。 施設に不具合が生じた際には区に報告の上、適切に対応している。 「興行中止保険」等の損害保険に適切に加入し、不測の事態に対応している。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的・効果的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 職員が2施設を兼務することで効率的かつ柔軟性のある施設管理を行っている。 コロナによる業務停止等を受けて、区の指示に基づき事業計画、収支計画を変更した。利用料金収入は文化センター26,619千円、大泉学園ホール9,471千円（前年度158,541千円、19,012千円）であったが、不急の物品調達や光熱水費等を抑制した。 コロナ対策対策物品の購入や工事にあたっては、文化庁の補助金（文化センター746千円、大泉学園ホール1,859千円）を活用した。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 公演事業等の工夫により、集客に努めているか 事業者の提案に基づく取組が効果的に行われているか 美術館、石神井公園ふるさと文化館との施設間連携による魅力向上の取組を進めているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響により10公演が中止となったものの、延期6公演を含む20公演を実施した。 参加型ミュージカルについて、コロナの影響により中止となったが、舞台稽古の見学を含むプログラムの代替公演を実施した。 美術館との連携事業をコロナの影響で延期せざるを得なかったが、コロナ拡大防止の取組をしたうえで、施設間連携による魅力向上に取り組んだ。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用の促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率は41.7%である。修繕や消耗品については、積極的に区内業者から調達している。 地元商店街と連携し、主催公演のチケット半券を提示すると公演当日に協賛店でサービスを受けられる等の取組を実施している。
総合評価 （講評） 良	・項目全般について区が求める水準を満たしている。コロナの感染防止のため、区の指示に基づき休館や公演の延期等の対応を行い、感染症対策を整えて施設を再開し、サービスの回復、維持を行った。外郭団体として区の方針を理解し、公益財団法人として公益性・柔軟性を発揮しながら、文化芸術施設の一体的管理運営を適切に行っている。	